

この度香里幼稚園では、令和4年度の学校評価として、教職員自己評価及び関係者評価を実施いたしました。本格的に学校評価に取り組み、園内の課題を解決してきたことにより、本年度の計画では難易度の高いものが残りましたが、計画的に取り組むことによって、ある程度の成果を上げることが出来ました。

それらの活動の結果を、本シートに集約し公開することによって、来年度以降の更なる教育活動の充実、教育環境の整備、教職員の資質向上に努めてまいります。

・本園の教育

教育目標

- ・カトリック精神に基づき、「一人ひとりを大切にする」教育。
- ・自分も周りの人たちも愛することのできる、心豊かな人格形成。

目指す幼児像

- ・自分で考え、判断し、行動できる子ども。
- ・相手を思いやる優しさを持ち、誰とでも仲良く過ごせる子ども。
- ・基本的な生活習慣を身に付け、意欲を持って挑戦できる子ども。
- ・神様からのたくさんのお恵みを喜び、「感謝の心」が持てる子ども。

・今年度の重点目標

年初の会議で決まった、本年度の課題事項及び、昨年度の学校評価による反省を元に、今年度は下記の5項目について、目標を立てて自己評価に取り組むこととする。また過去の反省をふまえて年初の目標設定及び、計画策定に力を入れ、教職員全員が「香里幼稚園をより良くする為にはどうするべきか?」ということを考え、下記の項目に関して向上することを、本年度の目標とする。

・評価項目と取組み状況

評価項目		取組み内容	取組み状況
1	教育方針の浸透	新しい先生の採用も多いので、継続して教育方針の浸透に取り組む。	B 経験のある先生と新しい先生を組み合わせたり、話し合いの場をもうけることで新人の先生に香里幼稚園が求める考えや人材を肌で感じてもらうように心がけた。保育の進め方や子どもの関わりを伝えることができ、一定の成果を出せたように思う。今後も継続して取り組み、特に保育部門へのさらなる浸透や、浸透した教育方針を踏まえて実戦で活かしてもらえるようにサポートする。
2	職員間コミュニケーション	幼稚園部門と保育部門の連携と先生が考えたり意見を出せる機会をもうける。	B 左記の取組み内容に加え、保育部門内の連携強化を重点的に取り組んだ。幼稚園部門と保育部門はタイムスケジュールが異なるため、連携を図ることは困難だったが、職員会議に保育部門の職員が参加したり、行事の練習時間を確認し合うなど、交流できる環境作りに努めた。2部門の課題については改善が進んでいるものの、まだまだ工夫できる余地はあると考えられるので引き続き検討する。
3	業務効率化	ペーパーレス化やITを活用し、残業時間の削減等、職場環境の向上に努める。	B 園便りや連絡事項をアプリで配信する、保育者の書き物をデータ化する、タブレットを活用する等、年度の後半に関してはITを活用したペーパーレス化や業務の効率化を進めることができたように思う。本年度が本格的に推進できる1年間と考えている。IT化に伴い、ネット環境の整備や、使う側の先生の教育も含めて取り組む。

評価項目		取組み内容	取組み状況
4	行事への取組み	新型コロナウイルスによって2年間で中止となっていた行事を再開する予定なので、円滑に実施できるように取り組む。	A 中止していた行事に関しては過去の記録などを読み返すなどでノウハウの確認をすることから始めた。また、感染症対策をしながら、質を維持することを目標とした。 通常時に戻っていない行事も少なからずあるものの、各職員が感染症への意識を持ち、できる限りの行事は再開できたと感じている。
5	保護者との意見交換	子どもの成長につながる必要な関わりを保護者に伝え、共通理解の上、実践していく。	B 保護者とのコミュニケーションの充実に関しては今後も継続して取り組んでいく。園の方針や方向性についても各職員が共通理解することで、適切な保護者対応ができるように取り組んできた。今後も日々の対応やアンケートを参考にし、真摯に受け止めて改善を進めていく。

【評価の基準】

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取組まれているが、成果が十分でない
D	取り組みが不十分である

今後取り組むべき課題

1	教育方針の浸透	引き続き勤続年数の短い職員が多いので、教育方針の浸透に取り組む。
2	子どもとの関わり方	言葉で表現できるようになることや人の話を聞ける支援を実施する。
3	職場環境の向上	前年度の後半からタブレットの導入など本格的なIT化やペーパーレス化に取り組んだので、本格的な業務効率化を図る。
4	行事への取組み	再開した行事の質を保ちながら効率化を検討する。
5	保護者対応	引き続き、子どもの成長につながる必要な関わりを保護者に伝え、共通理解の上、実践していく。

学校関係者の評価

評価実施日 R4.7月

<p>・新型コロナウイルスの脅威が落ち着いたとはいえ、警戒をどこまで解除するのか、どこまで元の行事に戻すのか等、悩ましいところだと思います。世の中の動向や行政の情報、保護者のニーズを聞きながらぶれない意思決定をお願いいたします。</p> <p>・ペーパーレス化やIT化による業務効率化で職場環境の向上を課題とされており、これからの時代、間違いなく必要となる課題ですが、幼稚園は人の関わりの中で育まれる心が大きいため、配信する情報と人の口から伝える情報をうまく切り分けて活用しながら効率化を進めることが重要だと思います。</p> <p>・取り組みの達成状況がすべて「A」・「B」であることは先生方の努力の賜物だと思います。</p> <p>・担任が若い先生だと不安に思われる保護者もいると思います。そのような保護者に対して安心を提供するためにも、「教育方針の浸透」の取り組み内容をPRされてはどうかと思います。</p> <p>・スピーディな保護者対応に満足しております。</p>
